

《秋号》

2015. 10. 15

あゆみ

Vol. 53

<発行>

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会
 大阪府肢体不自由児者父母の会連合会
 〒540-0006
 大阪市中央区法円坂一丁目1番35号
 アネックスパル法円坂内
 TEL 06 (6940) 4181 FAX 06 (6943) 4661
 E-mail: info@daishikyoo.or.jp
 ホームページ: http://www.daishikyoo.or.jp

みんなであつくりよう! 楽しい思い出!

(社福)大阪府肢体不自由者協会と大阪府肢体不自由児者父母の会連合会では、春夏秋冬、年間を通じてレクリエーションや文化活動、学習会などを開催しています。

私たちは、これらの行事を通じて障害のある方々やその家族が日々、目的をもって楽しく生活できるようお役に立ちたいと考えています。

今年はどこへ行きましたか? これからどこへ出かけましょうか?



造幣局特別観桜会
(H27.4.8)



障害者と共に絵を描く会
(H27.5.10)



シーティング研修会 in あべのハルカス25F
(H26.12.14)



フレンドシップキャンプ in 蒜山高原(H27.9.5~6)



宿泊レクリエーション in 伊勢志摩スペイン村
(H26.10.26~27)



宮様チャリティボウリング関西大会
(H27.10.4)



さわやかレクリエーション in 海遊館 (H27.7.25)



雪あそびのつどい in 六甲山人工スキー場
(H27.2.8)

ともに生きる社会をめざして……

第51回 「肢体不自由児者を支援するチャリティバザー」

雨天決行

と き: 11月7日(土) 午前9時30分~午後3時

場 所: 八尾市山城町一丁目第1公園(買物公園)

(近鉄八尾駅西口 徒歩3分)

- ◆主催 大阪府肢体不自由児者父母の会連合会
- ◆後援 大阪府/(社福)大阪府肢体不自由者協会
 (社福)大阪府社会福祉協議会/(社福)NHK厚生文化事業団近畿支局
 (社福)朝日新聞厚生文化事業団/(公財)毎日新聞大阪社会事業団
 (社福)読売光と愛の事業団/(社福)産経新聞厚生文化事業団

皆様のご来場を
心よりお待ちしております。

当連合会では、肢体不自由児者の社会参加を促進し、地域社会のなかで自立し、生きがいのある生活ができるよう各種取り組みを行っています。
 その資金をつくるため、関係団体、企業、組合等より物品の寄贈を受け、このチャリティバザーを開催。今年度で51回目の開催となります。

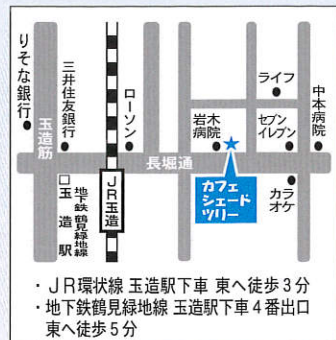
大肢連 バザー事務局:06-6940-4181

大肢協 なにわの宮 カフェ事業開始!!オーガニックコーヒーと
ヘルシーランチのお店カフェ シェード ツリー
café shade tree**10/1
オープン!!**

この度、『ヘルシーなランチとオーガニックコーヒーに特化したカフェ』をJR環状線玉造駅徒歩3分の立地にオープンしました。

玉造界隈は、下町の雰囲気が残っている町で、利用者がいきいきと働ける場となり、地域との交流の場になることを願っています。

お近くにお越しの際は、café shade tree にお越しください。



住所：大阪市東成区中道3-15-16
毎日東ビル1階

TEL/FAX：06-4307-6558

営業時間：9：30～17：30

ランチタイム：11：00～14：00

定休日：日曜日・月曜日



外観



店内



物販コーナー

大阪府委託事業

NHK厚生文化事業団助成

フレンドシップキャンプ

今年から「大阪府受託事業」のひとつとして、9月5日(土)～6日(日)の1泊2日で「フレンドシップキャンプ」を実施しました。



今年も岡山県の「休暇村蒜山高原」へ行き、キャンプファイヤーや野外炊事などを楽しみました。

今回のキャンプのメインイベントは「熱気球の体験搭乗」でしたが、実施予定の6日の

早朝は生憎の雨模様。それでも業者の方に無理を言って雨が強くなるまでのわずかな時間に熱気球を飛ばしていただきました。

途中でストップがかかり残念ながら全員搭乗することは出来ませんでした。気球を間近で見てその大きさを体験する事が出来ました。

今回も行事の進行や参加者の介助に多くのボランティアにご協力いただきました。

この場をお借りしてお礼申し上げます。

大肢協 ひだまり秋まつり 開催

今年で3回目となったひだまり秋まつり。9月12日(土)当日は秋晴れの中、地域の方々を中心にたくさんの方に参加して頂きました。

屋台では、焼きそば、パフェ、ポテから、カレーなども販売し、ひだまりで制作した縫製品の販売やゲームの屋台も展開して盛り上がりました。

また、今年は新たな取り組みで、朗読ボランティアサークル「こまどり」の皆様にご協力頂き、パネルシアターの上映なども行いました。模擬店や展示だけではなく地域の方々や利用者さんが共に楽しめる催しとなりました。

少しずつですが、地域の方々の参加も増えており、これからも地元根差した催しになれるようひだまり職員一同頑張っていきたいと思っております。

当日はたくさんの方々の保護者の方々にもお手伝い頂きました。本当にありがとうございました。



協賛：大阪生活サポート協会



共同募金助成

自助具の部屋

「第42回国際福祉機器展H.C.R.2015」出展

10月7日から9日までの3日間、「第42回国際福祉機器展H.C.R.2015」が東京国際展示場(東京ビッグサイト)で開催され、大阪府肢体不自由者協会からは「大肢協・自助具の部屋」が出展参加しました。

開催期間中は、12万人の来場者があり、このうち自助具の相談コーナーには3,200人が訪れました。訪れた人たちは、ボランティアスタッフが制作した自助具を熱心に見学され、中には制作についての相談をする人たちも数多く見受けられました。

「大肢協・自助具の部屋」では、その活動を全国の人々に広く知っていただくため、今後もこうした展示会等に積極的に出展参加し、自助具の普及や相談と福祉機器に関する情報提供に取り組んでいくこととしています。



大肢連事業報告

第48回 全国肢体不自由児者父母の会連合会 全国大会
香川県高松市で盛大に開催!

大肢連会長 松並 利行

9月12日(土)～13日(日)、香川県サンポートホール高松にて全肢連全国大会が開催され、大阪から21名、全体では1,060名の参加がありました。

式典では全肢連上野常務理事より基調報告、また石橋副会長より中央情勢報告があり、障害者差別解消法に基づく対応要領、対応指針案のヒアリング、サービス報酬の改定と単価の引き上げ、医療的ケアの受け入れ態勢の支援、夜間看護師の配置基準の見直し、障害児の通所支援ガイドラインの策定、65才以上の対応、所得保証の問題等多岐にわたり報告がありました。

そのあとのシンポジウムでは、4名のシンポジストが登壇、まず香川県立高松養護学校の堺教頭より医療的ケアの必要な生徒への取り組みについての話がありました。次に途中障害を負った社会福祉法人ラーフの毛利理事長より、心の持ち方や自分の可能性を狭くしないという話は私の心に響くものがありました。3人目の看護師白井さんは、看護師としての立場、県内の病院での障害児者の受け入れや医療的ケアを含むショートステイの必要性について話されました。最後に香川県肢連の河野事務局長が自分の息子の状態と親の気持ちを素直に話されました。全体に良い内容であったと思いました。

情報交換会は、JRホテルクレメント高松にて500名余りの出席で、大盛況でした。

平成27年度 ブロック懇談会報告

今年度も、府内7ブロックにてそれぞれ役員と会員との懇談会が開催されました。

懇談会のテーマは各ブロックにて決めましたが、緊急時のショートステイが不足しているとか、その人が望む生活の場や、日々の支援がまだまだ整備されていないなど『障害者が自分らしく安心して当たり前暮らしためには何が必要か』を考えるブロックがほとんどでした。

各ブロック、各市の父母の会の不安や希望を要望にして、今年度も府や国に訴えていきますので、会員の皆様ご協力をお願いします。

6/23(火)	阪 南ブロック	和泉シティプラザ	10名
7/ 1(水)	中河内ブロック 南河内ブロック	八尾市立障害者総合福祉センター	36名
7/ 8(水)	北 摂ブロック	吹田市立総合福祉会館	18名
7/27(月)	大阪市ブロック	アネックスパル法円坂	16名
7/28(火)	北河内ブロック	四條畷市市民総合センター	14名
8/17(月)	堺 市ブロック	堺市総合福祉会館	24名

全肢連さわやかレクリエーション事業

全国のコカ・コーラ社より助成金をいただき開催する「全肢連さわやかレクリエーション」は今年度、7月25日(土)の日帰りレクリエーション「海遊館」(大肢連実施)と8月6日(日)の夏期レクリエーション「アミティ舞洲」(箕面市父母の会実施)の二つの事業を無事終えることができました。



「アミティ舞洲」(箕面市父母の会実施)の二つの事業を無事終えることができました。

どちらも夏休みの間でしたので、児童の参加が多くあり良い思い出になったことと思います。

「グループホーム堺あけぼの」が開所しました!

堺市 風呂 智恵

6月1日、社会福祉法人堺あけぼの福祉会で、初めて身体障害者のグループホームが開所しました。

男性4名、女性4名の計8人です。広すぎるくらいのトイレ、浴室、そしてリビングの天井の高さにもちょっとビックリです。

3ヶ月半、何とか入居者も親や家族と離れてホームの生活に慣れ、家族もまた土曜日、日曜日に家に帰って来るまで顔を見ないことに慣れてきている状態です。居室では各自、寝具、テレビ、パソコン等必要なものを持って来たり、休日はガイドヘルパーを利用して外出したり、それぞれに合った暮らしをしています。

第50回近畿肢体不自由児者福祉大会
滋賀大会 開催!

大肢連事務局長 井上 千都

7月11日(土)、栗東芸術文化会館さきらにて近畿肢体不自由児者福祉大会が行われました。大肢連より71人が参加しました。

式典に引き続き、「障害児者との共育・共生をめざす作文」の作文表彰・作文朗読が行われました。滋賀県では毎年、小中学生にこのテーマでの作文を募っているそうです。

障害のある自分のきょうだいについて、体の不自由な祖父母について、自分自身の障害について等を綴った受賞作品が朗読されました。どの作文も障害について素直に受け止め、心うたれるものでした。

午後からは①「障害者権利条約からみた、重度障害児者の重度障害児者医療のあり方」講師 高谷清氏(元びわこ学園園長)、②「障害者権利条約からみた、住まいのあり方」講師 牛谷正人氏(社会福祉法人グロー副理事長)、③「障害者権利条約からみた、教育・就労のあり方」講師 白石恵理子氏(滋賀大学教育学部教授)の3つの分科会に分かれてお話を伺いました。

どの分科会も障害者権利条約をふまえた講演会となっており、いかに障害のある方の意思を尊重し、安心して、良い状態で生活をおくることができるかと言うことを基本に、それぞれ取り組まれました。

親は子どものためと思っているが、果たして子どもの意思はどうか、そこをもっと考え大切にしなければならぬと思いました。



会長 衣笠 明美

淀川区父母の会は、来年結成40周年を迎えます。

1977年に無認可作業所「あすなろの家」を設立、試行錯誤の末、絵画を中心とした活動をしていましたが制度改正や後継者不足の波に押され、2012年春に一旦解散しました。しかし「あすなろの家」を無くしたらあかん、行ける所まで頑張ってみようや…と会員さんたち、地主さん、地域の方々の必死の後押しのお陰で一年余りの自主運営を得て、一番大変な時期に倒れた前会長のころざしを貫いて2013年7月「NPOあすなろの家」を設立することが出来ました。

解散寸前の父母の会も徐々に活気を戻し、毎日楽しく絵画、一筆箋、手芸作品等を製作し、絵画展開催や区民祭りへの出展等、地域密着型の活動をしています。

前会長(母)の後を継ぎました何も分からない私ですが、皆様とこれからも頑張っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

第31回 肢体不自由児者の作品展 作品募集

募集期間 12月7日(月)～1月8日(金)

絵画、書、手芸、編物、陶芸など、あなたの豊かな感性をお待ちしています！(応募用紙は大肢協までお問い合わせください)

作品展：平成28年3月17日(木)～20日(日)

会場：ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
(地下鉄・京阪「天満橋駅」下車徒歩5分)

※この「作品展」は、共同募金の一部助成を受けています。

ご寄付・ご招待 ありがとうございます!!

大肢協

●宗教法人円応教 円応青年会様よりご寄付をいただきました。
円応青年会では、毎年「全国統一行動デー」として、全国各地の街頭で、肢体不自由児の理解と協力を求める募金活動が行われ、全額各地区の肢体不自由児協会等に寄付されています。



道井常務理事・赤銅事務局長 (大肢協) 円応青年会

今年5月31日に実施され、大肢協にご寄付いただきました。

いただいた寄付金は、障害者の社会参加促進や障害者施設の備品購入等のため、大切に使用させていただきます。

●大阪難波ロータリークラブ様からご寄付がありました。

いただいたご寄付は「なにわの宮」で新しくオープンしましたカフェ事業で厨房機器の購入に使わせていただきました。

●株式会社オーシス総研様からパソコンのご寄付がありました。

いただいたパソコンは「交野自立センター通所部」で利用者様の日中活動のツールとして、又、「なにわの宮」カフェ事業で使わせていただきます。

●大阪難聴児親の会様からご寄付がありました。

いただいたご寄付は、各びよんびよん教室の指導備品等に使わせていただく予定です。

招待

カフェ・ド・ラ・ペ様(大阪市)から「大阪クラシック」にご招待いただきました。

大肢連

一般社団法人 大阪府信用組合協会様、株式会社オリエンコーポレーション様より大肢連へ「しんくみピーターパンカード」寄付金を359,515円頂戴いたしました。



9月10日贈呈式にて

障害児者の社会参加等に使わせていただきます。

【大肢協で協力深謝】
(順不同、敬称略)
平成二十七年七月一日、
九月三十日現在
一般寄付金 三、二八七、七五七円
渡士 洋一
藤川 重一
藤川 重樹
宗教法人円応教 円応青年会
大阪難波ロータリークラブ
大阪府ボウリング場協会
大阪難聴児親の会
NPO法人 ひこっせん
株式会社オーシス総研
(株)エスポール
北中道連合第十七町会
会長 降幡 一雄
KKRホテル
大阪新阪急ホテル
ホテル阪神

第63回『手足の不自由な子どもを育てる運動』

11月10日～12月10日

この運動は、肢体不自由児者の福祉の向上を図るため、全国的に展開しています。運動では、「絵はがき」と「花の種」をお贈りし、寄付金募集をお願いしています。



- ◎友情の絵はがき 1組(2枚入り) 100円
- ◎愛の絵はがき 1組(2枚入り) 100円
- ◎花の種(カモミール) 1袋 100円

寄付金は、肢体不自由児・者の療育思想の普及、作品展、自助具の製作・普及活動、その他障害者社会参加促進事業に使用いたします。

主催 社会福祉法人 日本肢体不自由児協会
各道府県肢体不自由児・者協会

《お申込み》(社福)大阪府肢体不自由者協会

※詳細は当法人ホームページをご覧ください。

主な行事(10月～12月)

- ★施設見学(大肢連)
10/2(金)11:00～ グループホーム堺あけぼの 共同生活援助
- ★宮様チャリティボウリング大会関西大会(関西ボウリング場協会)
10/4(日) なわてボウル
- ★みんないきいきボランティア(JAM大阪招待)
10/24(土) 神戸どうぶつ王国
- ★第51回チャリティバザー(大肢連)
11/7(土)9:30～ 八尾市山城公園(買物公園) ※1頁参照
- ★近畿ブロック地域指導者育成セミナー(近肢連・全肢連)
11/14(土)～15(日) 奈良県春日野荘
- ★キッズニア甲子園招待(全肢連)
11/18(水)・12/2(水) キッズニア甲子園
- ★クリスマス・チャリティ公演(日産労連大阪地協招待)
11/30(月) 国際交流センター「ビッグアイ」
- ★国への要望(大肢連)
11月下旬 未定
- ★障害者週間啓発活動(大肢連)
12/3(木)～9(水)のうち1日 京橋駅前
- ★東京ディズニーリゾートへの旅(大阪府受託事業)
12/6(日)～8日(火)
- ★第31回肢体不自由児者の作品展 作品募集
12/7(月)～1/8(金)
- ★「友の会」クリスマス会(大肢協)
12/13(日) アネックスパル法円坂
- ★チャリティコンサート(大阪梅田ライオンズクラブ)
12/26(土) うめきたSHIPホール
- ★対府要望(大肢連)
未定